

京都岡崎の文化的景観 保存計画

2015年1月

京都市

第 1 章	保存計画策定の目的	・ ・ ・ ・ ・ p. 1
	1-1 計画の目的と位置付け	
	1-2 計画策定に至る経緯と体制	
	1-3 これまでの価値共有の取組	
	1-4 保存計画の構成	
第 2 章	文化的景観保存計画策定の背景	・ ・ ・ ・ ・ p. 10
	2-1 現状と課題	
	2-2 上位計画・関連計画	
	2-3 関連する住民組織・協議会等	
第 3 章	文化的景観の価値及び範囲	・ ・ ・ ・ ・ p. 21
	3-1 「京都岡崎の文化的景観」の価値	
	3-2 範囲設定の考え方と計画の対象範囲	
	3-3 景観単位とその特徴	
	3-4 選定申出に関わる名称について	
第 4 章	文化的景観の保護に関する基本方針	・ ・ ・ ・ ・ p. 27
	4-1 目指すべき将来像	
	4-2 保護の方針	
	4-3 保護の手法	
第 5 章	核となる文化遺産の保護	・ ・ ・ ・ ・ p. 35
	5-1 基本的な考え方	
	5-2 文化財保護等の既存の取組	
	5-3 核となる文化遺産の一覧	
	5-4 各重要な構成要素の現状変更等の取扱い基準	
第 6 章	文化的景観の継承に向けた規制・誘導	・ ・ ・ ・ ・ p. 53
	6-1 基本的な考え方	
	6-2 法令等による規制・誘導	
	6-3 土地利用・景観形成に関する課題と今後の方針	
第 7 章	関係性の持続と再生に向けた地域づくりの推進	・ ・ ・ ・ ・ p. 77
	7-1 基本的な考え方	
	7-2 継承すべき関係性と地域の協働による取組	
	7-3 地域住民・来訪者・事業者・行政等への価値の共有と発信	
第 8 章	文化的景観保護のための体制づくり	・ ・ ・ ・ ・ p. 85
	8-1 全域に関する取組方針と運営体制	
	8-2 各景観単位の取組方針と運営体制	